

計画の骨子（課題—方針—措置 対応表）

1 しらべる、価値をみいだす

※「◎」は主として取り組む主体、「○」は協力して取り組む主体

保存と活用に関する課題	基本方針	重点事業	事業名	事業内容	具体的内容、既存事業との関連性	事業計画期間				取組主体 ※				財源
						短期	中期	長期	行政	専門	団体	市民		
1-1 歴史文化遺産の把握に関する課題														
本市の歴史文化を特徴づける歴史文化遺産の現状を把握、情報を整理・公開し、価値をみいだす														
守り受け継ぐべき歴史文化遺産の把握が十分でない	市内の歴史文化遺産の把握		1 資料調査及び収集・整理・保存	古文書などの歴史資料の収集・調査及び整理作業を推進し、適切な保存を図る	古文書解読ボランティア事業（市史） 古文書修復ボランティア事業（市史）				○	○	○	◎		市費
			2 市内の埋蔵文化財調査	市内に所在する埋蔵文化財の調査を実施し、情報の把握と整理に努める	埋蔵文化財調査事業（文化財）2002				◎	○				国・県補助
			3 歴史的建造物の把握調査	市内に点在する古民家や歴史的建造物の所在状況の情報把握を進める	*1 建造物悉皆調査事業（文化財）				◎	◎	○	○		市費
			4 市内の歴史文化遺産の把握調査	地域で継承されている古文書、伝統行事、文化財周辺の良好な自然環境や歴史環境などの調査を実施し、地域の歴史文化に対する理解を深める	*4 「東葛印旛大師」調査、記録映像作成事業（国庫補助事業）									
	調査研究成果の整理と共有		5 調査・研究成果の整理と公開	各種歴史文化遺産の調査・研究成果を整理し、古文書目録や報告書などとして公開することで、歴史研究と歴史文化遺産保護の基礎資料とする	*1 *2 *3				◎	○	○			市費
			6 歴史文化遺産調査報告書の刊行	歴史文化遺産調査成果を整理し、調査報告書を刊行する	*1 *2 *3				◎	○				市費
			7 仏像調査と報告書刊行	悉皆調査の終わっていない旧沼南町エリアの仏像調査を行い、報告書を刊行する	*2 「柏の仏像」（旧沼南町編）調査、報告書刊行事業（文化財）2001				◎	◎				市費
			8 樹木調査と報告書刊行	計画作成期間に実施できなかった巨木・古木の悉皆調査を実施する。	*3 「柏の巨木・古木」調査、報告書刊行事業（文化財）2001				◎	◎				市費
地域の歴史文化遺産が喪失している、又は喪失の危機に瀕している	歴史文化遺産の文化財指定（登録）等の推進		9 文化財保護法令に基づく指定等の推進	文化財保護法令に基づく指定や登録制度を活かした保護を推進する	文化財指定・登録事業（新規）1201				◎				市費	
	歴史文化遺産の情報整理とデータベースの構築		10 歴史文化遺産台帳と分布図の更新	文化財情報を整理した台帳の情報更新とそれを公開する分布図の更新を行う	柏市文化財管理GIS（文化財）2001				◎				市費	
	歴史文化遺産（未指定文化財）の調査研究		11 未指定文化財詳細調査事業	未指定文化財の個別調査の実施。建造物等の詳細調査を実施し、指定（登録等）への推進をする	文化財指定・登録事業（新規）1201、建造物詳細調査事業（文化財）2001				◎	○				国・県補助市費
			12 祭礼・行事記録事業	祭礼や行事の詳細記録調査を実施し、適切な祭礼・行事の継承を図る	*4 「東葛印旛大師」調査、記録映像作成事業（国庫補助事業）				◎	○	○			国・県補助
	保存・活用に係る各種計画の作成		13 保存・活用に係る各種計画の作成	指定・登録された文化財を適切に保存し、積極的な活用を図るための保存・活用に係る計画などを作成する	染谷家住宅保存活用計画作成事業 旧吉田氏庭園保存活用計画作成事業（新規）2001				◎	○	○	○	国・県補助	

2 うけつぐ

※「◎」は主として取り組む主体、「○」は協力して取り組む主体

保存と活用に関する課題	基本方針	事業名	事業内容	具体的内容、既存事業との関連性	事業計画期間			取組主体 ※				財源	
					短期	中期	長期	行政	専門	団体	市民		
2-1 人づくりに関する課題		歴史文化を大切に思う「こころ」と「ひと」を育む											
歴史文化の保存・活用の担い手の減少、高齢化の進行が顕著である	ふるさとを大切に思う人づくり	14	歴史文化遺産を活かしたふるさと学習	学校や生涯学習事業の場への出前授業や出前講座を実施し、ふるさとの歴史文化を学ぶ機会を創出する	教育委員会生涯学習部では連携済。学校教育関係は、今後指導課や市民団体と連携調整				◎			市費	
		15	生涯学習施設との連携による相談機能の充実	市民それぞれの関心に合わせた学習を後押しするため、図書館における相談機能の充実など、市内の生涯学習施設との連携を進める	図書館との連携を今後検討				◎	○		市費	
	歴史文化遺産を継承するための担い手づくり	16	次世代の専門人材育成	市内の歴史文化遺産調査や研究活動の場などを利用し、歴史文化遺産に対する専門知識を有する人材の育成に努める	インフォメーションセンター、ヘリマネ他				◎	○	○	市費	
歴史文化遺産の保存・活用のための活動が停滞気味である	交流による歴史文化遺産を担う人材及び団体の育成	17	歴史文化遺産に関する交流の場づくり	市民、団体が交流する場づくりを推進する	柏祭りでのワークショップ、交流				◎	○	○	市費	
		18	文化財を拠点とした交流の場づくり	文化財などを拠点とした、地域と連携したイベント等を開催し、交流の場づくりを推進する	鷲野谷（染谷家住宅）、布施（橋本旅館）、花野井（吉田家住宅）				◎	○	○	国・県補助	
2-2 仕組みづくりに関する課題		歴史文化を活かしたまちづくりの「しくみ」を整える											
地域の取組に対する支援の充実と取組を支援する組織間連携の仕組みが必要とされている	活用支援組織の育成	19	歴史文化遺産の保存活用支援をする人材育成の組織間連携の仕組みづくり	文化財に関連する体験や案内業務を支援できる人材の育成を通して、文化財保存活用区域全体の歴史文化遺産活用事業を支援できる人材の育成と共に、組織間連携の仕組みをつくる	インフォメーションセンター、ヘリマネ他				○	○	◎	○	国補助
	財源の確保	20	財源確保の仕組みづくり	ガバメントクラウドファンディングの活用と、その他の歴史文化遺産を保存・活用するための財源確保の仕組みを検討する	ガバメントクラウドファンディング				◎	○	○	○	市費・団体費
市民、専門家、団体、行政などの主体間連携が十分でない	主体間連携の推進	21	地域計画の周知・広報事業	地域計画の周知・広報を推進し、計画に対する市民の理解を深めるとともに、活動主体間の連携を促進する	柏祭りの文化財ブース				◎	○	◎	○	市費
		22	歴史文化遺産活用連携事業	市内各地の活動団体同士の連携や、開催される事業の連携によって歴史文化遺産の魅力を発信する	柏市観光協会 柏インフォメーションセンター 柏観光プロダクション 歴史クラブ など				○	○	◎	○	市費
		23	伝統芸能等保存団体連絡協議会（※A）	伝統行事主催者と地域外住民の交流機会をつくりだし、伝統行事の意味を理解し、将来に継承するための担い手を育成するとともに、保存団体が集まり、伝統芸能の継承や各コミュニティの維持等について話し合うことにより、新しい方法や手段、または各団体同士の応援体制などについて協議する	伝統芸能等保存団体連絡協議会（新規）2001				○	○	◎	○	市費
	市民・学校等と連携した歴史文化遺産の調査・活用	24	市民との協働による歴史文化遺産の調査	行政と専門家・団体が連携した歴史文化遺産の調査を推進し、地域の歴史文化遺産の情報把握に努める	建造物（ヘリマネ）、緑地等（NPO法人下田の杜、NPO法人かしわ環境ステーション）				○	◎	◎	○	国・県補助
		25	学習活動の支援 小中高校等の教育機関と連携した活用事業	市内の歴史文化遺産について、子どもから高齢者まで学ぶことができる学習教材を作成するとともに、学校現場でのふるさと学習を促進するため、カリキュラム作りなどを通して教職員を支援する 小中高校等との連携による郷土史学習への活用など、教育機関と連携した歴史文化遺産の活用を推進する	教育委員会指導課と連携 旧吉田家住宅、染谷家住宅、旧手賀教会堂、奥手賀ツーリズム（宿泊学習、土器づくり体験）				○	○	◎	○	市費
		26	市民協働による歴史文化遺産の公開・活用	市民協働による調査成果、研究成果の活用のため、展示企画や展示作業などを市民と協働で行い、歴史文化についての理解を深める	古写真整理・展示（市史編さん）、高射砲第二連隊訓練等公開事業（歴史クラブ）、下田の杜、染谷家住宅				○	○	◎	◎	市費
	専門家や研究機関との連携の強化	27	文化財の普及促進連携事業	大学等の専門機関と連携した文化財公開や研究会、イベントなどを開催し、市内の文化財の保存活用に関する理解を深める	高射砲第二連隊訓練等公開事業（歴史クラブ）、東京藝術大学（文化財建造物調査、公開活用）、千葉大学（あけぼの山さくら山）、旧吉田家住宅、染谷家住宅				○	◎	○		国補助
		28	自然環境調査・活用連携事業	学校等と連携した環境等の調査・研究と、それを活かした事業を推進する	千葉大学（あけぼの山さくら山）				○	◎	○		団体費
	事業効果の検証	29	歴史文化遺産の活用に関する庁内連携と文化財保存活用地域計画推進協議会の開催	歴史文化遺産の活用に関する庁内関係部局の意見交換の体制を構築するとともに、計画の実施に係る協議や調整、進捗管理などを行うための会議を開催する	文化財保存活用地域計画推進協議会の継続、庁内関係部局の意見交換の体制を構築				◎				市費
		30	事業効果検証のためのデータ収集	事業効果を検証するためのKPI（成果指標）に対応したデータや主要な歴史文化遺産、連携する観光拠点の利用者数などの統計データを収集する	旧吉田家住宅、染谷家住宅、旧手賀教会堂の見学者数統計データ収集				◎	○	○		市費

3 まもる

※「◎」は主として取り組む主体、「○」は協力して取り組む主体

保存と活用に 関する課題	基本方針	事業名	事業内容	具体的内容、既存事業との関連性	事業計画期間			取組主体 ※				財源	
					短期	中期	長期	行政	専門	団体	市民		
3-1 文化財の修理・整備に関する課題													
歴史文化遺産の保存修理、整備を確実に進める													
文化財に破損が生じている	文化財の破損を修理し適切に保存する	31	重要文化財 旧吉田家住宅の保存修理工事	旧吉田家住宅の保存活用計画（令和3年3月発行）にしたがい、差茅等の保存修理工事や、周辺樹木や園路整備等を進める。	重要文化財 旧吉田家住宅の保存修理工事（R5～7年度）				◎			国・県補助	
		32	県指定文化財・市指定史跡 旧手賀教会堂の保存修理工事事業	令和2年度に茅葺屋根の差茅等の保存修理工事と構造補強を実施したが、10年程後に葺替が必要となるため、その経年状況をみながら計画を進める。	県指定文化財・市指定史跡 旧手賀教会堂の保存修理工事事業				◎			県補助	
		33	国登録有形文化財 染谷家住宅の保存修理工事事業	令和4年度までに、主屋・長屋門・文庫蔵・前蔵の保存修理工事が終了するため、令和5年度はその他の附属屋の保存修理工事を実施する。	国登録有形文化財 染谷家住宅の保存修理工事事業				○		◎	国・県補助	
		34	指定等文化財保存事業	指定等文化財の修理などを支援し、適切な保護を図り、将来に継承する	文化財維持管理及び伝承事業（文化財）2003				◎	○			国・県補助 市費
文化財の収蔵施設が不足している	収蔵施設の整備をする	35	文化財の収蔵施設の整備	文化財の収蔵品を調査研究する拠点施設を整備する	柏市文化財整理室の収蔵庫の増築、旧吉田家住宅民具資料収蔵庫の整備				◎			国・県補助	
3-2 防災等に関する課題													
歴史文化遺産の防災・防犯を確実に進める													
文化財の防災整備が必要とされている	災害から文化財を守る	36	重要文化財旧吉田家住宅の防災設備整備工事	旧吉田家住宅の保存活用計画（令和3年3月発行）にしたがい、防災設備等の更新整備を進める。	重要文化財 旧吉田家住宅の防災設備整備工事（R5～7年度）				◎			国・県補助	
		37	その他指定文化財の防災設備工事	文化財所有者に防災設備工事およびその助成制度について周知する	その他指定文化財の防災設備工事				○		◎	県補助、市補助	
水害と治水文化に関する市民への普及啓発が求められている	防災教育の推進	38	治水に関する講演会・イベントの開催	手賀沼や利根運河による治水や、ゲリラ豪雨に関する知識や防災意識の向上を目的とした講演会やイベントなどを開催する	柏祭り、農村システム再生事業（手賀沼アグリビジネス推進協議会）				◎	○	○	○	国・県補助
文化財防災・防犯の推進が必要とされている	災害から文化財を守る	39	地域防災計画における位置付け	地域防災計画の改訂などに際し、文化財保護に関わる項目を調整し、計画に位置付ける	担当課（総務部防災安全課）との連携を予定				◎				市費
		40	大規模災害に対する文化財の防災対策	内閣府の大綱や、消防庁や文化庁のガイドラインを参考にし、被災後を想定した文化財防災対策を講じる	千葉県文化財保存活用大綱の確認				◎	○	○	○	国・県補助
		41	文化財所有者及び周辺町会による防災訓練の実施	指定文化財を対象として文化財防災訓練（文化財防火デー）を実施する	旧吉田家住宅（茅葺）、布施弁天：現在実施中 旧手賀教会堂（茅葺）：R3年度、その他の建物を会場に文化財防火デー				○	○	○	◎	

4 みがく

※「◎」は主として取り組む主体、「○」は協力して取り組む主体

保存と活用に 関する課題	基本方針	事業名	事業内容	具体的内容、既存事業との関連性	事業計画期間			取組主体 ※				財源	
					短期	中期	長期	行政	専門	団体	市民		
4-1 関連文化財群の設定によるストーリーづくり													
歴史文化遺産を判り易く伝える													
地域の歴史文化遺産の特徴や価値が市民に十分に伝わっていない	柏の歴史文化をつなぐストーリーづくり	42	柏の歴史文化をつなぐストーリーづくり	柏の歴史文化をつなぐストーリーづくりと関連文化財群をつなぐ措置（事業）の計画作成と普及計画	柏市観光協会 柏インフォメーションセンター 柏観光プロダクション 歴史クラブ など				◎	○	○		市費

5 ひろめる、つながる

保存と活用に関する課題	基本方針	事業名	事業内容	具体的内容、既存事業との関連性	事業計画期間				取組主体 ※				財源			
					短期	中期	長期	行政	専門家	団体	市民					
5-1 広域連携・施策間連携の課題													歴史文化の広域的・空間的なつながりを大切にする			
歴史文化の保存・活用に関する広域連携の推進が必要とされている	昔ばなしの路で結ぶ	43	昔ばなしのゆかりの地活用事業	昔ばなし等に描かれたゆかりの地をめぐるマップを作成し、昔ばなしを活かした歴史文化遺産拠点の連携活用を図る	かしわのむかしばなし事業（柏市観光協会） （小林一茶（東海寺、句碑）、八木重吉（東葛高校、歌碑））					◎	○	○	市費			
	歴史文化遺産活用広域連携	44	水運保存・活用ネットワークづくり	周辺市町村と利根川・利根運河・手賀沼等の水運を保存する自治体間の連携を図り、広域的な活用事業を推進する	利根運河（野田市、流山市）、手賀沼（我孫子市）、利根川水運（佐原、潮来、取手市）					◎	○	○				
歴史文化遺産の保存・活用とまちづくり、産業振興などの施策間連携の推進が必要とされている	市内に点在する歴史文化遺産を結ぶトレイルの普及	45	ヘリテージ・トレイルの設定と情報発信	市内に点在する歴史文化遺産や拠点施設などを結ぶ周遊コースを設定し、観光マップなどに掲載することで、市内を訪れる観光客等の利用に供する	文化財巡りツアー（歴史クラブ）、まち旅かしわ・歴史発見（柏インフォメーションセンター）、まちっと柏、ちゃーりんぐ柏、フットパス（柏観光プロダクション）						○	◎	○	国・県補助		
5-2 価値の認識に関する課題													歴史文化の魅力を発信し、まちづくりに活かす			
地域の歴史文化遺産の価値が市民に十分に伝わっていない	歴史文化遺産の公開・活用	47	歴史文化遺産の公開事業	柏市郷土資料展示室などでの展示をはじめ、発掘現場での現地説明会や、市内文化財などによる公開事業を開催し、歴史文化の魅力を発信する	柏市郷土資料展示室の展示、発掘現場見学会、橋本旅館、手賀祭（手賀町会）、八朔相撲（富勢町会）、大室の盆綱引き など					◎	○	○	○	市費		
		48	市内指定・登録文化財建造物の公開活用事業	地域住民との連携によるイベント開催や見学会などの公開事業を実施する	旧吉田家住宅公開活用事業（みどりの基金） 旧手賀教会堂公開活用事業（文化財）2003 染谷家住宅公開活用事業（染谷氏） 伊藤家住宅公開活用事業（伊藤氏）					◎	○			国・県補助		
	シンポジウムや講演会の実施	49	シンポジウム・講演会の開催	歴史文化の魅力を市民と共有するとともに、広域に発信するシンポジウムや講演会を開催する	定期的な文化遺産シンポジウム、柏祭りで広報し秋口に開催か（協議会主催による）					◎	○	◎	○	国補助		
	解説書の作成	50	歴史文化遺産ハンドブックの作成	歴史文化遺産の内容や魅力を解説したハンドブックを作成し、講座テキストとしての活用をはじめ、観光客向けのガイドブックとしても使用する	「明日話せる柏学」続編刊行事業（文化財）2001						◎	◎		市費		
地域の歴史文化遺産が「お宝」として認知されていない	市民講座の実施	51	市民参加型イベントの開催	市民を対象とした歴史講座やワークショップ、市内の歴史文化遺産や拠点施設などを結ぶウォーキングイベントを開催し、ウォーキングツアーのモデル事業などを開催し、歴史文化に対する市民の理解を深める。	文化財巡りツアー（歴史クラブ）、フットパス（柏観光プロダクション）、まち旅かしわ・歴史発見（柏インフォメーションセンター）、まちっと柏、ちゃーりんぐ柏					◎	○	○	○	市費		
		52	都市農業の食育推進事業	地域団体や市民と協力して、都市農業をテーマとした食に関する講座やイベントを実施する	里山・竹山体験整備イベント（手賀沼アグリビジネスパーク推進協議会、baloon）							○	◎	○	団体会費	
	歴史文化遺産案内板等の設置	53	歴史文化遺産案内板等の設置	市内に点在する歴史文化遺産をめぐり、理解するための解説板や案内板を設置する	文化財解説看板設置事業（文化財）2003、むかしばなし看板					◎		○		国・県補助		
	文化財を活用した伝統文化を継承する	54	旧吉田家住宅を活かした伝統文化継承事業	重要文化財旧吉田家住宅の民具を活用した展示等や、伝統文化に関連する行事等のイベントなどを通じて、旧吉田家住宅の歴史文化を伝える	指定管理者（現：みどりの基金）と調整、民具展示					◎	○	○		市費		
5-3 歴史文化遺産の活用の課題													歴史文化の魅力を向上し、観光や定住につなげる			
歴史文化遺産の活用に向けた取組（周辺を含めた景観づくり）が限定的である	歴史文化を活かしたブランディング事業	55	地域ブランドづくり、歴史文化遺産探し	食に関連した地域資源を活用した食品加工などの新産業の創設と地域ブランドづくりを推進する。 地域住民と連携し、地域ブランドとして商品開発につながるブランドを調査・研究する。	手賀沼アグリビジネスパーク推進協議会、baloon、沼南ファーム、ヘリマネ						○	◎	○	国・県補助		
	歴史文化まちづくりモデル事業の実施	56	歴史文化まちづくり事業	歴史文化を活かしたまちづくりに関心の高い地区を中心に、民間団体等による空き家活用などの事業を推進する。 文化財保存活用区域に存在する歴史文化遺産を活かした周遊コースの設定やマップ作成、地域づくり事業などを実施し、全市的活用のモデル事業とする。	カシニワおにわ、おうち事業（住環境再生課、みどりの基金） 地区事例：手賀、鷺野谷、布施、篠籠田・高田など					◎		○		国・県補助		
	交通網の整備	57	交通周遊ネットワークの整備	市内に点在する歴史文化遺産を、安全に周遊できる交通ネットワークの整備を推進する	利根川水運、カンワニクル					◎				国・県補助		
歴史文化遺産の活用に向けた施設整備（史料等の保存・収蔵・展示に関する拠点施設など）や情報発信（外国人等への発信など）が十分でない	外国人観光客に対するおもてなしの充実	58	外国語解説サポーターの育成	外国人観光客をサポートするための人材を育成するための講習会等を開催する	商工振興課						○	◎		国・県補助		
		59	案内板・解説書の多言語化	外国人観光客をサポートするための案内板や解説書の多言語化を推進する	文化財解説看板設置事業（文化財）2003					◎	○	○		国・県補助		
	文化財拠点施設整備	60	市内文化財の活用拠点施設の整備	歴史文化遺産を公開するためのガイダンス施設、活用拠点としての整備、展示施設や周遊拠点となる施設の整備を行い、文化財に対する理解を深める機能を強化する。	旧吉田家住宅公開活用事業（みどりの基金）⇒花野井地域 旧手賀教会堂公開活用事業（文化財）2003⇒手賀 染谷家住宅公開活用事業（染谷氏）⇒鷺野谷 伊藤家住宅公開活用事業（伊藤氏）⇒増尾 柏市郷土資料展示室 道の駅しょうなん⇒旧沼南町エリア					◎	○	○	国補助			
	歴史文化遺産の情報の発信	61	歴史文化遺産の情報発信	ホームページや広報誌などを活用し、市の歴史文化の魅力や活用事業に関する情報等の発信を行う	文化財巡りツアー（歴史クラブ）、まち旅かしわ・歴史発見（柏インフォメーションセンター）、まちっと柏、ちゃーりんぐ柏						○		◎	団体会費		
	62	SNSを活用した情報発信	観光協会などの民間団体と連携して、SNSを活用した歴史文化情報の発信に取り組む	柏インフォメーションセンター 柏市観光協会 奥手賀ツーリズム 手賀沼アグリ など						○	○	◎	○	団体会費		